



## USB2.0 21in1 カードリーダーライター共通取扱説明書

ADR-MLT13BK  
ADR-MLT13W



## USB2.0 マルチカードリーダーライター

USB2.0 21in1 Card Reader/Writer

最初に  
ご確認ください

セット  
内容

USBカードリーダーライター ..... 1台  
(ADR-MLT13BK・ADR-MLT13W)  
接続用ケーブル ..... 1本  
取扱説明書 ..... 1冊  
保証書(取扱説明書に含む)

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

2	はじめに
	動作環境
	安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
	・警告
	・注意
	・お手入れについて
3	取扱い上のご注意
	特長
4	各部名称と働き
5	Windows
	Windows XP/2000(SP3以降)/Meへのインストール
	・正しくセットアップできたか確認する
6	各種メディアの挿入
	各種メディアの取り出し
	・パソコンの電源が切れている場合
	・パソコンの電源が入っている場合
7	本製品の取り外し
	・Windows XP/2000(SP3以降)/Meの場合
8	Apple Macintosh
	Mac OS 10.1.2 ~ 10.4へのインストール
	・正しくセットアップできたか確認する
	メディアの挿入
9	メディアの取り出し
	・パソコンの電源が切れている場合
	・パソコンの電源が入っている場合
	本製品の取り外し
10	トラブルシューティング
11	仕様
	保証規定・保証書

## はじめに

この度はUSBカードリーダーADR-MLT13BK・Wをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあとにもこのマニュアルは大切に保管してください。

## 動作環境

本製品はUSBポート(1つ以上)を搭載した次のパソコンに対応しています。  
対応機種: 各社DOS/Vパソコン、PC98-NXシリーズ、USBポートを標準搭載しているiMac、iBook、Power Macintosh G5/G4/G3  
対応OS: Windows XP/2000(SP3以降)・Me、Mac OS X 10.1.2 ~ 10.1.5・10.2 ~ 10.2.8・10.3 ~ 10.4

USB2.0機器として使用するためにはUSB2.0対応のホストアダプタUSB2.0対応のポートを搭載した機器が必要です。  
Mac OSではUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載したOS10.2.7以降をインストールした機種が必要です。

## 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

**警告:** 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)

保証の対象外になります。  
水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)  
小さな子供のそばでは本製品の取り扱いなどの作業をしないでください。  
(飲み込んだりする危険性があります)

**注意:** 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。取り付け取り外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)

次のようなところで使用しないでください。

直接日光の当たる場所 湿気や水分のある場所  
傾斜のある不安定な場所 静電気の発生するところ  
通常の生活環境とは大きく異なる場所

長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

**お手入れについて**  
清掃する時は電源を必ずお切りください。

機器は柔らかい布で拭いてください。

シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

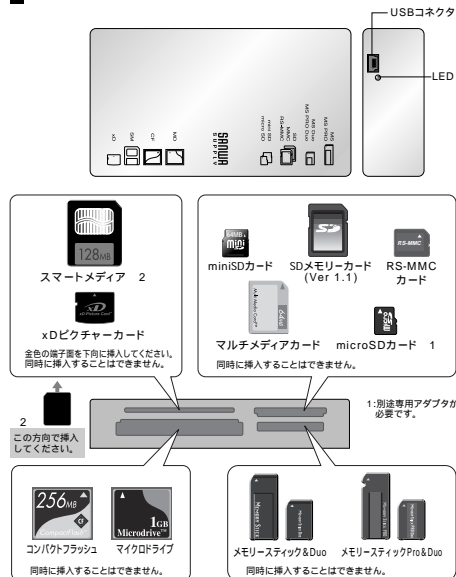
## 取扱上のご注意

本製品の取り付け、取り外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップ(MO,FD等)をしてください。  
メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO,FD等)にすべてバックアップしてください。  
特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。  
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 特長

miniSDカード・メモリースティックDuo・RS-MMCが直接読むことができます。  
USB2.0/1.1に対応したカードリーダーです。  
USB2.0機器として使用する為にはUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載した機種が必要です。  
MacOSではUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載しOS10.2.7以降をインストールした機種が必要です。  
xDピクチャーカード(Type M/Type H)対応  
21種類のメディアが読み書きできます。  
接続ケーブル付きです。  
Windows & Mac両対応。

## 各部名称と動き

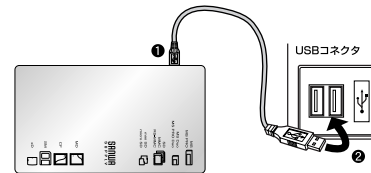


## Windows XP/2000(SP3以降)/Meへのインストール

**本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。**

パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。  
パソコンのUSBポートに、本製品のケーブルを接続します。  
必ず本製品に先にケーブルを接続してください。

**注意** USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。  
ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。

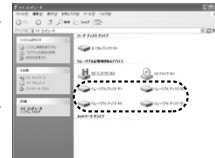


USBコネクタを接続すると、自動的にインストールが行われます。  
接続のみではLEDは点灯しません。

## 正しくセットアップできたが確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

XPの場合は、「スタート」「マイコンピュータ」場合があります。  
ご使用の環境によっては、リムーバブルディスクのドライブ番号は異なります。



## 各種メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。  
メディアを挿入するとLEDが点灯します。

**注意** メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、  
本製品やメディアを破損する恐れがあります。

## 各種メディアの取り出し

パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取り出してください。

パソコンの電源が入っている場合

Windows XP/2000( SP3以降 )/Meの場合

本製品に挿入されているメディア  
内のデータを使用しているアプリ  
ケーションをすべて終了します。  
「スタート」「マイコンピュータ」  
をクリックします。



「リムーバブルディスク」を右クリッ  
クして、表示されたメニューから「  
取り出し」をクリックします。



メディアを取り出します。

画像はOSによって若干異なります。

**注意** LEDが点滅している時は、メディアを抜き差ししないでください。ア  
クセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、  
消失する恐れがあります。

6

## 本製品の取り外し

**注意** 本製品を取り外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーシ  
ョンをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中  
に本製品を取り外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

Windows XP/2000( SP3以降 )/Meの場合

タスクバーにある「PCカード」アイコンをダブルクリックします。

「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶  
装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。



「USB大容量記憶装置デバイス」が表示されていることを確認して、「OK」ボ  
タンをクリックします。



7

## 本製品の取り外し< 続き >

「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されていることを確認して、  
USBケーブルをパソコンから取り外します。  
画像は、OSによって若干異なります。



## Mac OS 10.1.2 ~ 10.4 へのインストール

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。  
パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動してください。  
パソコンのUSBポートに本製品のケーブルを接続します。

正しくセットアップできたか確認する

カードリーダーのスロットにメディアを挿入すると、デスクトップにアイコ  
ンが表示されます。



画像は、OSによって若干  
異なります。  
ご使用の環境によってメ  
ディアアイコンは異なり  
ます。

## メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

**注意** メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、  
本製品やメディアを破損する恐れがあります。

8

## メディアの取り出し

**パソコンの電源が切れている場合** .....  
パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取り出してください。

**パソコンの電源が入っている場合** .....  
メディアのアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンが無くなったことを確認後、メディアを取り出してください。



画像は、OSによって若干異なります。  
ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。

## 本製品の取り外し

メディアの取り出し作業の終了後、本製品にメディアが入っていないことを確認してから、パソコンのUSBポートから本製品のUSBケーブルを抜き取ります。

## トラブルシューティング

カードリーダーを使用する場合に発生する現象ごとに、その原因・対策方法について説明しますので、これに沿って、トラブルを解決してください。

「マイコンピュータ」の中に「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されない。

原因(1)....本製品が接続されていません。

対策.....一度、USBポートから本製品を抜き、接続し直してください。

それでも同じ現象が出る場合は、別のUSBポートに接続してください。

「リムーバブルディスク」のアイコンをクリックすると、「ドライブにディスクを挿入してください」などの表示が出る。

原因(1)....メディアが正しくセットされていません。

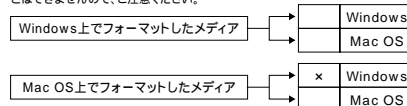
対策.....メディアの向きを確認して、再びスムーズに挿入してください。

原因(2)....メディアがフォーマットされていません。

対策.....フォーマットをしてください。

注意

デジタルカメラでもご使用になる場合は、必ず、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。尚、Windows上でフォーマットしたメディアは、Mac OSでも読むことはできますが、Mac OS上でフォーマットしたメディアは、Windowsで読むことはできませんので、ご注意ください。



デスクトップ上にカードリーダーのアイコンが表示されない。  
(Macintoshの場合)

原因(1)....メディアの入れ方が違えます。

対策.....一度、メディアを抜いて、再び、素早く挿入してみてください。

原因(2)....デスクトップ上にアイコンが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

対策.....しばらくお待ちください。

## 仕様

インターフェース	USB Ver.2.0 準拠(USB Ver1.1 上位互換)
スロット	スマートメディア・xDピクチャーカード対応、スロット(3.3V)×1、コンパクトフラッシュ専用スロット(Type )×1、メモリースティック専用スロット×1、SDメモリーカード・マルチメディアカード対応スロット×1
サイズ	W90×D51.5×H12mm(ケーブルを除く)
重量	約65g
ケーブル長	1m(±5mm)
消費電流	動作時 500mA(MAX) スタンバイ時 100mA(MAX)
環境条件	動作時 温度 0 ~ 50 (結露なきこと) 保管時 温度 -20 ~ 60

## 保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な状態でご使用の場合に限り品質を保障しております。  
万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間中でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
  - (4)お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)火災・地震、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されてありません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。